

# 新潟県 聖籠町

# 幼保一体化(こども園)の 取組の概要

新潟県聖籠町



# 1. 聖籠町の紹介

聖籠町は、政令都市新潟市の北東約20Kmに位置し、日本海に面した人口約1万4千100人の小さな町である。



位置図



地 勢



町 章



町役場

## ● 町の基幹産業

町の基幹産業は農業： 水稻、露地野菜、施設園芸、果樹栽培

果樹の里： さくらんぼは県内第1位の生産量約90%を占める。

生産量第2位のぶどう、梨などの果物も豊富に収穫される。





## ● 国の国際拠点港湾（特定重要港湾・日本海側総合的拠点港選定）

---

- ◆ 町の新潟東港区の広がる工業地帯には総出力481万Kwの総発電量を誇る東北電力（株）東新潟火力発電所など100社を超える企業がある。
- ◆ 平成の大合併も町民アンケートなどから当面、市町村合併はしない決断し、町民と行政が問題意識を共有した協働による魅力ある町づくりに努めている。



## 2. 聖籠町における乳幼児教育及び保育の財政措置

### ● (1) 平成23年度の予算に占める幼児教育の割合

区 分	歳入・歳出額	一般会計総額に占める割合
聖籠町一般会計（当初） （歳入・歳出額）	7,152,000千円	
うち 幼稚園費 （歳出額）	301,811千円	4.2%

幼 稚 園 費 総 額	301,811千円	幼稚園費に占める割合
うち 人件費	269,052千円	89.1%
施設の維持管理費	26,677千円	8.8%
経常経費（運営費）	6,082千円	2.1%
計		100.0%

## ● (2)平成23年度公、私立こども園運営予算

区 分		運営経費総額	内 訳	
町立聖籠こども園		193,204千円	人件費	160,007千円
			業務委託経費	3,080千円
			その他経常経費	30,117千円
私立	はじめ保育園	252,517千円	保育業務委託経費	235,606千円
	まごころ保育園せいらう		私立保育園運営費	16,911千円
	まごころ保育園ひがしこう		補助金	
公、私立こども園運営経費総額		445,721千円	国県支出金	145,293千円
			特定財源	41,364千円
			一般財源	259,064千円

### 3. こども園の取組について

#### ● 一体化の要因・背景について

##### 背 景

- ◆ 聖籠町の幼児教育は、昭和46年から学校教育法に基づく町立幼稚園を3小学校区単位で3園を開園し、平成17年4月からこども園に改称し、現在に至っている。
- ◆ 平成5年前後から、両親の共働き世帯が増えて、乳幼児の保育施設を求めるニーズが高まり、町では平成9年4月に児童福祉法に基づく町立保育所を整備し開所した。



## 要 因

- ◆ 地域社会の少子化の影響で3ヶ所の町立幼稚園の入園する幼児が減少し、施設に空き教室が目立つ
- ◆ 女性の雇用環境が拡大され、町立保育所に入所する乳幼児が増えて、定員を大幅に超過し、新たな保育施設の整備を求められた



## ● 一体化への経過・目的について

---

### 経 過

政府において

- ◆ 少子化の進行や教育・保育ニーズの多様化に伴い、これまでの取り組みでは対応できない状況が潜在化している。
- ◆ 都市部の待機児童の解消や幼児の教育力の低下の懸念などから、その対策として「認定こども園」制度の創設に向けて、議論をはじめた。

町では

- ◆ 平成13年12月に条例で乳幼児保育計画調査委員会を設置し、有識者などの議論、幼保一体化の調査や審議を行った。
- ◆ 平成16年12月に条例で町立幼稚園と町立保育所の名称をすべて「こども園」に改称した。
- ◆ 17年1月に「聖籠町乳幼児保育振興計画」を策定した。
- ◆ 町立保育所を一体化し、乳幼児の教育及び保育を連携し、「こども園」の効率的な運営を目指すことを定めた。

## 目的

### ①幼児と親への施策展開

○人付き合いが希薄になった。  
○子育てに不安や孤独感を覚える保護者が多い  
以上により、同じ園区の3～5歳児が「こども園」に一堂に会することで、保護者同士や保護者と園との関わり合いを大切にする。

### ②総合的子育て支援策の展開

保護者の働き方によって、子育てにニーズは様々である。自分のライフスタイルを大事にしながら、安心して子育てもできる、そんな町にしたいと思い保育時間のパターンをいくつか作り、その中から選べるようにした。

### ③障害児保育の充実

障害児の数は年々増え、その子どもの発達状態に合わせた教育・保育が求められている。関係機関や専門機関等と連携を密にし、障害のある子もない子も同じ小学校区内で一緒に触れあい、学び会える環境にしたい。

一体化への経過と目的を踏まえて、平成17年4月から幼保一体化を開始した。

## ● 施設概要について

- ◆ 聖籠町には、町立の幼稚園が3園、保育所が1園ある。
- ◆ 町立の他に、民間で3保育所を開所している。

聖籠こども園	
現園児数	47名
教諭・保育士数	34名（うち臨時23名）
	保育士・栄養士・看護師・調理師
入園資格	0～2歳児の乳幼児
保育内容	保育に欠ける乳幼児 保育を基本
保育時間	■通常保育
	8:00～16:00
	■延長保育 7:30～19:00

平成23年9月1日現在



町立聖籠こども園（保育所）

## 町立聖籠こども園(0～2歳児)



こども園の入園式



いも植え



	蓮野こども園	蓮潟こども園	亀代こども園
現園児数	154名	122名	148名
教諭・保育士数	18名(うち臨時8名)	19名(うち臨時8名)	23名(うち臨時12名)
	教諭・介助員・早朝延長預		
入園資格	(蓮野小学校区)	(蓮潟小学校区)	(亀代小学校区)
	町内在住する3～5歳の幼児		
保育内容	幼稚園教育(通常保育)をベースとした 教育方針に基づいた保育		
保育時間	<b>■通常保育</b> 8:30～15:00(今までの幼稚園の保育時間) <b>希望選択保育</b> 8:30～17:30(通常保育+2時間30分) <b>早朝保育</b> 7:30～8:30 <b>延長保育</b> 17:30～19:00		

平成23年9月1日現在



町立蓮野こども園



町立蓮潟こども園



町立亀代こども園



### ◆年齢で入園を分け

2歳児までは

保育所で児童福祉法に基づく保育を提供している。

3歳児以降では

保育所の機能も兼ね揃えた幼稚園で、学校教育法に基づく幼児教育と早朝・延長保育を提供している。

### ◆保 育 時 間

通常保育時間：

平日8:30～15:00(無料)

それ以外に、

早朝保育 延長保育

土曜保育 長期休業保育

(低額な保育料を徴収)

保護者の希望に応じて行っている。

保護者の選択性であり、これにより保育に欠ける子への対応も可能になった。3歳児以降の入園は町で義務化している。

町立の保育所と幼稚園すべてを「こども園」に改称した。

## 4、幼保一体化の取り組み

～ 町の子ども園の現状から ～

①開園以来、昼寝を取り入れた長時間保育を実施していたため、保護者の希望による時間外保育（早朝・延長）を付随させた保育形態でも、**職員の中には違和感**はあまりなかった。

保護者が安心して仕事ができるように、延長の**子ども達には家庭に居るような安心安全**を重視した保育に努めている。

②就労している保護者からは、「行事の回数が多い」と言う声があったが、幼稚園**教育の質を高め**ていくために必要と思われる行事は、保護者の理解を求めた上で継続している。

③小学校区の3歳以上の子が、ほとんどこども園に入園することで**保護者同士子育ての悩み**を話し合ったりして、**交流の機会**が増えた。

④延長保育をしている子ども達は、午前中の担任と延長保育担当者との連携を密にしていることと同じ園舎内で生活しているため、不安感はない。

## 園生活の一日

早朝保育 7:30～8:30

保育室で好きな遊びをして過ごす。

通常保育 8:30～15:00

担任が、早朝保育室に迎えに行き、受け入れる。

延長保育 15:00～16:00

3歳児、4・5歳児に分かれ、各保育室で好きな遊びをしたり、おやつを食べたりする。

16:00～17:00

戸外遊びなど体を動かす遊びやみんなで楽しいことをする。

17:00～19:00

全学年一緒に、絵本、テレビなど静的な遊びをしながら、保護者の迎えを待つ。

## 早朝保育

ママ おしごといっちゃった...



せんせい だっこしてえ...



## 延長保育の環境





## 延長保育

囲碁ってたのしいねえ！！



ねえなに描いてるの??





## 延長保育

昨日の続きしようよ！！



先生 みてみて！！



## 延長保育

グットバイバイ またあした！！



## こども園になって変わったこと

### 保 護 者

- 教育的環境と保育的環境の両面があり、保育の質が高くなった。また、保護者が安心して働ける。
- 長期休業中も延長保育がある。
- 延長保育でも保育料が低額である。
- 小学校区ごとに通える施設があり、登園が楽になった。

### 職 員

- 学区に一園一校があり、親しんだ友達と一緒に無理なく小学校へ入学できる。
- 早朝は毎日担任が交替です。延長は延長保育担当者が振替の時、級外が保育をする。
- 通年、延長保育を行っているため、常に子どもたちが園にいたので、気が休まらない。
- 冬期の2時降園、研修のための、月1回の1時降園がなくなったため、研修時間が短くなったり、職員同士の情報交換などの時間が作りにくくなっている。また、退勤時間も遅くなっている。
- 担任は延長保育にかかわる事務(会計処理)が増えた。
- 通常保育時間以外の保護者対応が増えた。

## 職員からの要望

○一時預かりではなく、保育園の部分を担っていることを理解し、職員体制、延長保育の環境の改善が必要である。絵本の部屋や集会室を利用しているため、通常保育に支障がある。

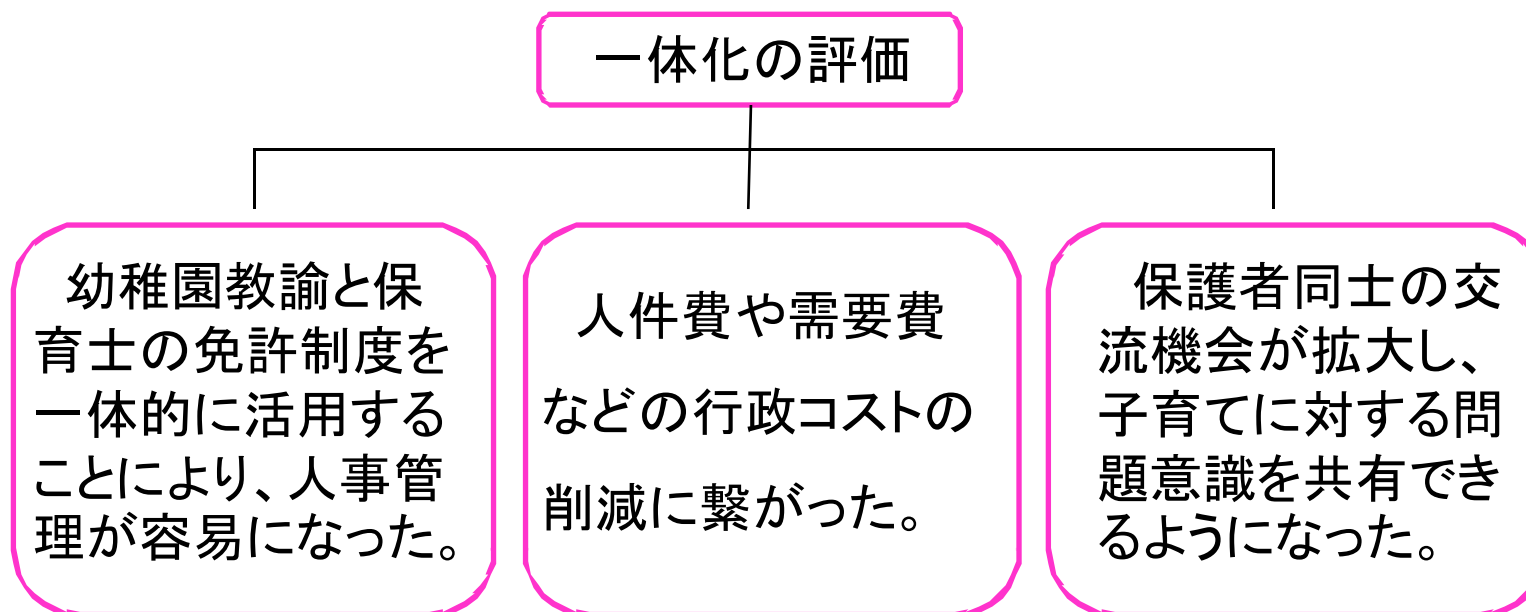
### ○研修時間の確保

名称はこども園となっているが、実質、幼稚園なので研修する義務が課せられている。しかし、延長保育が始まったことで、研修時間が取りにくくなっている。

## ● 一体化の評価・課題について

### 評 価

聖籠町では、一体化を始めて7年目になり、非常にいい形で保護者の方々にも理解していただいている。



これは保護者自身のためにも、子どものためにも非常にいいこと



# よろしく、ご理解ください！

新潟県聖籠町

